

公共交通の取り組み①

公共交通の今…

自分が年齢を重ねる車に乗れなくなった時、もし、自分で出掛ける手段がなかったらどうでしょう。買い物や病院への送迎を家族に頼むのが申しわけなくなり、家に引きこもりがちになってしまうかもしれません。行きたい時、行きたい場所へ、思いのままに出掛けたくありませんか！

本市では、新しい技術を生かし、未来につながる新たな公共交通の取り組みを始めようとしています。新しい技術の活用や割引制度の導入など、複合的に施策を実施することで、市民の皆さんが豊かで自分らしい人生を送ることのできるよう、公共交通の好循環(便利→利用増加→もっと便利)を目指します。

■ 問合せ 企画広報課 ☎23-2118

課題①

山間部など人口の少ない地域は、大型バスを運行しても乗車率は低く採算の悪化により、路線バスの維持が困難。

対応

山間地域(旧高岡地区)や高戸常磐線東・赤浜地区、予約があるときのみ運行する「**デマンド型乗合タクシー**」を導入しています。

- ・乗合人数が少ないため、輸送車両を小型化(タクシー)
- ・空き乗車運行による無駄を無くすため、予約時のみ運行

課題②

都心部へのアクセスの方法が限られており、用途に合わせた選択ができない。

対応

東京方面までの**高速バス**の運行を支援しています。

課題③

マイカー時代が進む中、公共交通機能の維持が困難

対応

車を持たない人の移動手段となる**バス路線維持**のため、事業者支援している。

デマンド型乗合タクシーの利用方法、路線バスの時刻表はこちらからご覧ください。



路線バス事業の現況

朝夕は、通勤・通学を目的とした利用が多く、大型バスによる定時運行が効果的である一方、日中は、買い物や通院など利便性の観点からマイカー利用が多く、バス利用者が減少しています。

このような状況が、採算性の悪化を招き、路線バスの維持が困難となっています。

そこで、**今年7月から**次の取り組みをおこない「利便性の向上」・「利用者の増加」を目指します!!

- 1 **ダイナミックルーティングバスの導入** (実証実験)
- 2 **路線バス乗車運賃の助成** (高齢者向け)
- 3 **路線バス通学用定期券割引支援** (市外通学生向け)





1 ダイナミックルーティングバスって何？

ダイナミックルーティング（DR）バスは、最新技術を活用した新しい路線バスの運行形態で、予約をすれば、乗りたいときに、行きたい場所（バス停）まで移動することが出来る「タクシーと路線バス」の合いの子のイメージです。

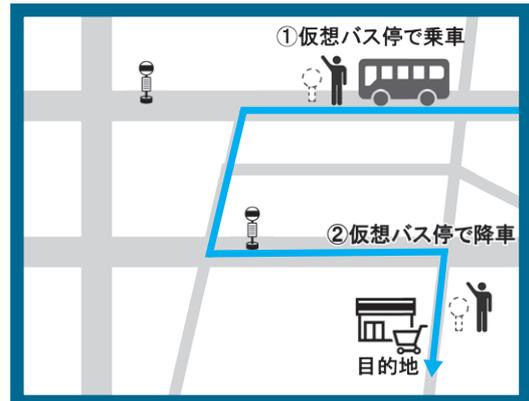
DRバスは、既存のバス停に加え、多数の仮想バス停が設けられるため、従来よりも目的地の近くで乗降が可能となります。

※運行エリアや仮想バス停、予約方法などは、市報7月号でお知らせします。

通常のバスとダイナミックルーティングバスの違い



- ・ 同じ時間に同じ経路を運行します
- ・ 乗車する人の有無に関わらず運行します
- ・ バス停までの距離が遠いケースが多い



- ・ 予約があった場合のみ運行します
- ・ 予約内容に応じて運行時間や運行経路を決定します
- ・ 従来の約3倍の仮想バス停を設定するため、目的地近くまで利用できます



2 路線バス乗車運賃の助成（65歳以上）

65歳以上の高齢者を対象に、市内路線バス乗車運賃の半額を助成します。

※ 購入方法や利用方法などは、市報7月号でお知らせします。



茨城交通㈱(ICカード方式)

チャージ額	運賃
1,000円	利用区間運賃 の半額
3,000円	
5,000円	
10,000円	

椎名観光バス㈱(回数券購入)

回数券	購入額
1,000円	500円
2,000円	1,000円

3 路線バス通学用定期券割引支援

市内在住で市外に通学する学生（高校生・大学生・専門学生）を対象に、市内路線バス通学用定期券の20%割引をします。

購入には通学証明書の提示が必要になります。

